

熊本県立大学

國文研究

第六十一号

平成二十八年八月

目次

- 【伊勢物語】の言語遊戯
一段と段とを繋ぐもの一 徳岡 涼…… 1
- 【講演】
「左右の」大臣考
—テキストとの向き合い方— 中井賢一…… 15
- 【研究ノート】
『万葉集』における格助詞「に」の用法分類 平河 明日香…… 35
- 地域史料を読む（一）
—後藤是山宛徳富蘇峰書翰（一）— 熊本県立大学歴史学研究室…… 45
- 福岡市方言の文末詞「パイ」「タイ」の
福岡部若年層における使用実態と代替形式について 高山 彩…… 126(19)
- いわゆる「格体制の変化」をめぐる問題 梅津 拓也…… 144(1)

編輯後記

第六十一号をお届けします。本号は例年より発行が遅くなつてしまいました。四月半ばに熊本を襲つた大地震のために編輯作業が中断したためもあるのですが、もう一つ大きな問題として、……お恥ずかしい話ながら、本誌を発行する母体である日本語日本文学会の手持ち資金が逼迫していることが大きな要因です。打ち明けますと、新年度の入金を待たないと雑誌を発行することができない状況にまで落ち込んでおります。本号を手に入れた会員の方々は、会費納入へのご協力を是非に宜しくお願い申し上げます。

しみつたれた話から始めて仕舞いましたが、内容的にはご覧の通り大変充実の雑誌が出来上がりました。執筆者の顔ぶれからも、また原稿の種類から言っても、多彩で興味深いものを揃えることができたと自負しております。

雑誌発行には、原稿とそして資金が必要です。例号の後記同様、前者に関して皆様方のご協力をお願いすると同時に、今回は後者の面でも、会員諸氏の全面協力を伏してお願い申し上げます。

「国文研究」第六十一号

印刷 平成二十八年八月二十五日
発行 平成二十八年八月三十一日

編集・発行

熊本県立大学日本文学会
熊本市東区月出三丁目一番一〇〇号

印刷 株式会社

☎〇九六一三六八一八二〇〇